

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 **東海市** (都道府県: **愛知県**)  
 本事業の担当部局名 **女性・子ども課 子育て支援センター**

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業		
区分	重点メニュー		
関連事業メニュー	1.2.5 若い世代向けのライフデザインセミナー		
個別事業名	ライフデザインセミナー	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間	交付決定日 ~	令和6年3月31日	事業開始年度 _____ 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	250,000		円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け) <地域における実情と課題> 東海市では少子化対策の一環として全国に先駆けて、妊婦医療助成、保育料第3子無償化、不妊治療助成等の各種の取組を行っており、平成17年当時、合計特殊出生率は1.69と全国的にみても高い水準であった。しかし、30代男性未婚率は39.9%と国や県と比較して高い未婚率となっていた。要因としては、大手鉄鋼企業や関連企業等に就職の際に転入し、会社の寮で暮らしている人も多く、地域に知り合いが少ない人が多い特徴が見られていた。そこで、更なる少子化対策として、少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化を長期的な視点で改善することを目的として成21年度から未婚者支援対策協議会を設置した。平成22年3月には市のまちづくりの指針である都市宣言の1つとして「子育てと結婚を応援するまち東海市」を定め、平成23年4月には、未婚者支援対策協議会からの提言を受けて、継続的かつ組織的に未婚者支援に取り組むため結婚応援センターを開設した。また、第6次東海市総合計画(2014年~2023年)においては、子育て支援施策の1つとして「結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる」と位置付けている。 結婚応援センター開設より10年経過した現在、出会いの場創出事業では参加女性の減少や、結婚を意識するタイミングが遅くなっていることによる参加者の高年齢化等により、結婚まで繋がる出会いが難しくなっている状況である。若い時期は結婚を漠然と捉えて過ごし、年齢が高くなってから結婚を明確に意識する傾向がみられている。これが未婚化・晩婚化に繋がっている可能性があることから、新たに若いうちから結婚を含めた将来像について認識し行動することを促す必要がある。		
	<本個別事業の位置付け> 第2期東海市総合戦略においては、若い世代の働き方・結婚・子育ての希望を実現するため「子育て支援・女性の活躍支援」を基本目標の1つとしており、基本的方向として「希望する若者が、結婚でき、安心して妊娠・出産・子育てできる環境の整備を進める」「女性と男性がともに子育てと仕事を両立できる環境の整備を進める」としている。具体的な施策として、 1. 未婚率の改善 2. 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援 3. 地域社会における子育て支援の推進 4. 仕事と子育ての両立支援 5. 女性の活躍支援 を掲げている。 東海市では、1. の達成に向け、結婚応援事業において、若い世代を対象に、結婚・子育てを視野に入れた人生設計について考え、個々人の希望の実現につなげることを目指す。		
	(本個別事業における現状と課題)		
	(課題への対応) 若い時期に結婚を意識する機会が少なく、結婚に関しては漠然と過ごし、年齢が高くなってから具体的に考え始める傾向にあることから、結婚・子育て・仕事を視野に入れた人生設計について考える機会となるライフデザインセミナーを開催し、個々人の希望の実現につなげることを目的とする。また、今後の事業展開(対象者や開催方法等)についてより効果的な方法を検討していく。		

個別事業の内容	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	ライフデザインセミナーの実施	結婚・子育て・仕事を視野に入れた人生設計について考える講義と実際に仕事や結婚、子育てなどのライフイベントを個別で書き込み話し合うワークショップ等を取り入れたライフデザインセミナーを、若い世代である市内大学2年生:100人程度に1回、及び市内高校1年生:60人程度に1回開催する。		○
	2	実施結果のフィードバック	ライフデザインセミナーの事前事後のアンケート結果を学校及び学生にフィードバックするとともに、個人情報に配慮した上でのアンケート結果を含めた事業報告資料を市のホームページに掲載し、周知共有する。		
※(注)3 【次年度以降に向けた事業の方向性】 令和5年度に実施した事業参加者のアンケートを参考に、セミナーの対象者(高校生、大学生、それ以外の若い世代)、開催方法(高校、大学での授業、公募での開催)など、より効果的な方法を検討する。  【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 令和3年度 東海市結婚応援センター自主事業「積極恋活 自分磨きセミナー」					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目		単位	目標値	現状値
	結婚応援活動(自主事業・サポーター事業贈呈等)事業の開催数		回	30 (令和5年)	11 (令和3年)
参考指標 ※(注)5	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.56 (令和3年)	
	婚姻件数		件	609 (令和3年)	
	婚姻率			5.4 (令和3年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	〈アウトプット〉				
	参加者数		人	160	
	〈アウトカム〉				
	セミナー満足度		%	80	
	ライフプランを考えるきっかけとなった参加者の割合		%	80	
	受講前後のライフプランに影響があった参加者の割合		%	80	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7					
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8 婚活パーティの運営やマッチング、セミナー講師、「婚活アドバイザー」の養成の他、企業の結婚支援、人材採用、組織力診断、メンタルヘルス対策、管理職セミナーなど、幅広い実績があり、将来を考える青年期にキャリアデザインと結婚・子育てが一体となった人生設計を描く必要性を強く認識して活動しており、県外の情報にも精通し、愛知県内の自治体の結婚応援事業にも携わっている事業者に委託することで市の課題に応じた事業の実施ができる					